

# TCA ニュース 1987 No. 46

東京サイクリング協会

東京都台東区上野3-8-8 TEL(833)3969 〒110

## 春のサイクリングのつどい

### 》多摩川ベリでバーベキューパーティー《

三月の声を聞けば、もう春です。多摩川の土手に“つくし”の坊やが冬の眠りから元気に起きて、われわれを待っていることでしょう。毎年好評のつどい。シーズンの皮切りに、ご家族、お友達を誘って皆様元気に参加してください。

日 時： 1987年3月29日(日) 正午～午後3時 (雨天決行)

会 場： 多摩川にかかる第三京浜自動車道路の橋「多摩川橋」といいますが橋と二子橋の間の川崎市側の河原。(雨の時は多摩川橋の下で行います。)

集合場所： ①丸子橋の川崎市側(都内五反田から中原街道を走って川を渡ったところ)

②二子橋の川崎市側(都内多摩川通りから多摩川を渡ったところ)

集合時間： いずれも正午

内 容： 集合場所より係員が案内して会場の川原でバーベキューパーティーを展開します。メニューは、焼肉、焼きそば、芋煮鍋で温かく満腹満足できるものと思います。食事のあとは、お楽しみ福引き大会や、腹ごなしの運動会など、楽しいプログラムでお楽しみください。(雨天の時は、運動会は行いません。)

参加費： 1,000円(バーベキュー代、保険料など、払込は切手40円・60円も可)

携行品： 主食、飲物、雨具、工具類、

(炊事はTCA側で行ない、食器類も用意します。)

(主食は出ませんが、肉、野菜、焼きそば、芋煮鍋で満腹になります。)

申し込み： 3月20日までに、メモ等に住所、氏名、年齢、職業、連絡電話番号、希望集合場所等を記入の上、参加費として60円切手16枚と40円切手1枚を同封の上、下記へお申込み下さい。◎TCA会員の又はハカキに会員番号か名前希望集合場所を記入の上お申込みになり参加費は当日ご持参下さい。  
〒110 東京都台東区上野3-8-8 東京サイクリング協会

「春のサイクリング」係

注 意： \*食料の準備があり、員数が狂うと困るので必ず予めお申込み下さい。

\*必ず自転車に参加のこと、当日ケガ疾病については、傷害保険の範囲内の対応をいたしますが、事故の無いように走行中は注意して下さい。

\*人数が多過ぎてお断りしなくてはならない場合は、5日前までに連絡します。連絡がなければ参加OKですからおでかけ下さい。尚、不審の方は、TCAに電話で確認して下さい。 ☎ 03-833-3969

\*カーサイクリングで自転車を付けて参加される方は、バーベキュー会場の河原に何台でも駐車できます。

\*当日の問い合わせは、朝八時半から九時までに ☎ 03-744-8949 世話役の村越さんに連絡して下さい。

## 昭和62年度 春から夏への行事予定

(詳細は順次お知らせします)

3月29日(日)	TCA春のサイクリングのつどい	多摩川べりで、バーベキュー
4月22日~27日	'87サイクルショー	中央区晴海、第17回東京国際見本市と併催
5月10日(日)	'87自転車月間中央大会	上野公園-上野広小路サイクルパレード参加
5月24日(日)	'87国際サイクルロードレース	日比谷-大井埠頭周回 走路警備参加
7月26日(日) 27日(月)	第23回関東甲信越ブロックサイクリングラリー	<群馬県大会> 集合:群馬県サイクルスポーツセンター 宿泊:猿ヶ京温泉
8月5日(水) 6日(木)	第29回自然公園大会	奈良県 吉野熊野国立公園 津風呂地区 集合:5日正午吉野町 近鉄吉野神宮駅前 宿泊:自衛隊大テント
8月12日~23日(日)	TCA夏休み海外サイクリング	ドイツ・スイス・フランスを走る
8月29日(土) 30日(日)	第31回JCA全国サイクリングラリー	<山口県大会>

## 昭和62年度の会員証を発行します。更新(継続)をよろしく!

東京サイクリング協会の個人会員クラブ、東京サイクリストロータリークラブ(会員証の番号の頭にRがついています)の方の会費は、3,500円 その他のクラブ(5名以上会員のいる職場、学校、自転車店等でつくられたクラブ)の方の会費は、2,500円 いずれも500円掛け金の傷害保険Aが付いた日本サイクリング協会の全国統一会員証が発行されます。尚、傷害保険は下記の様になっております。

A:3500円 入院保証1日1500円、通院750円、死亡212万円  
B:3800円(会費に300円プラス)入院保証1日2500円、通院750円、死亡365万円  
C:4000円(会費に500円プラス)入院保証1日3000円、通院750円、死亡479万円  
D:4200円(会費に700円プラス)入院保証1日4000円、通院750円、死亡550万円  
また、他に対人対物の賠償保険は、下記のようになっております。

A:掛け金440円 保証1千万円  
B:掛け金480円 保証2千万円

保険は大きい保証が得られる方が安心であり、入院した時には会員としてのメリットを感じる事と思います。事故がない事を願い安全走行を心掛けサイクリングを楽しむ私達ですが、一年僅かな金額、なるべくプラスして掛けて下さい。

### [会費の内訳]

東京サイクリストロータリークラブ会員の3500円は、500円がJCA本部に納められ、500円が傷害保険の掛け金、1500円が東京サイクリング協会の事務運営費、1000円がサイクリストロータリークラブの事務運営費になります。TCAにクラブとして登録されているクラブの人の会費2500円は、ロータリークラブの会費1000円を除いたものになるわけです。

### [昭和61年度の会員数]

ロータリークラブ182名、ロータリークラブ以外のクラブ104名、合計286名。TCAが事務運営をやっている会員数は、最低400名、金額にして60万円、毎月5万円所要という数字をTCAニュース1985 No.39で詳細お知らせしましたが、企業なら損益分岐点を割って倒産しているわけです。会員がもっと増えるように皆さんの力強いご助力を節にお願いする次第でございます。